資料2

第3回新しい「三重のものづくり産業」のあり方検討 有識者会議

第3回有識者会議アジェンダ

第3回有識者会議のタイムテーブル

時間	協議事項
1 3 : 5 7	オンライン会議開催にあたって
14:00 — 14:50	資料説明、三重県ものづくり産業が目指すべきあり方と施策の議論 (50分)
14:50 — 15:50	ロードマップ案に基づき、具体的施策の有効性を高めるアイディアについて (60分)
15:50 — 16:00	座長総括、事務連絡(10分)
16:00	オンライン会議終了

有識者会議の目的と趣旨

目的

「みえモデル」に基づき、コロナ禍等社会経済の変化に対応し、生産性の向上と競争力強化が図られる新しい「三重のものづくり産業」のあり方に向けた将来像を描くとともに、それを具現化していくロードマップを検討する。これらの検討にあたり、産官学金の専門的な知見を有する有識者から現下のコロナ禍や経済情勢をふまえた意見を徴する。

第3回は、第1、2回の有識者会議から取りまとめた5年後の三重県のものづくり産業のあり方像及びそのあり方を促す具体的な施策内容(案)に関して専門的見地から議論いただき、あり方像、施策内容案の最終化を図る。

趣旨

「新たな日常」に適応し、DXのイノベーションをとらえた中長期的な政策として、新しい「三重のものづくり産業」のあり方の将来像とそれを促していくロードマップのとりまとめを図りたい。中長期的な「三重のものづくり産業」の方向性に加えて、令和3年度以降の具体施策の展開方向について、それぞれの専門的見地からご意見ご提案をいただきたい。

新しい「三重のものづくり産業」のあり方検討有識者会議 委員名簿

(50 音順、敬称略)

氏名	所属
天野 眞也(アマノシンヤ)	株式会社FAプロダクツ 代表取締役会長
池浦 良淳(イケウラリョウジュン)	三重大学大学院 工学研究科長·工学部長
江崎 浩(エサキ ヒロシ)	東京大学大学院 情報理工学系研究科 教授 (座長)
栗須 百合香(クリス ユリカ)	三重工熱株式会社 代表取締役社長
下條 岳昭(ゲジョウ タケアキ)	経済産業省 製造産業局 自動車課 課長補佐
最首 英裕(サイシュエイヒロ)	株式会社グルーヴノーツ 代表取締役社長
鈴木 規子(スズキ ノリコ)	株式会社シンコー 代表取締役社長
種橋 潤治(タネハシ ジュンジ)	三重県商工会議所連合会 会長
平井 孝憲(ヒライ タカノリ)	株式会社百五銀行 デジタルイノベーション部 部長

有識者会議で使用する資料は以下の通り

第3回有識者会議の配布資料

資料1 第2回有識者会議のご議論の内容

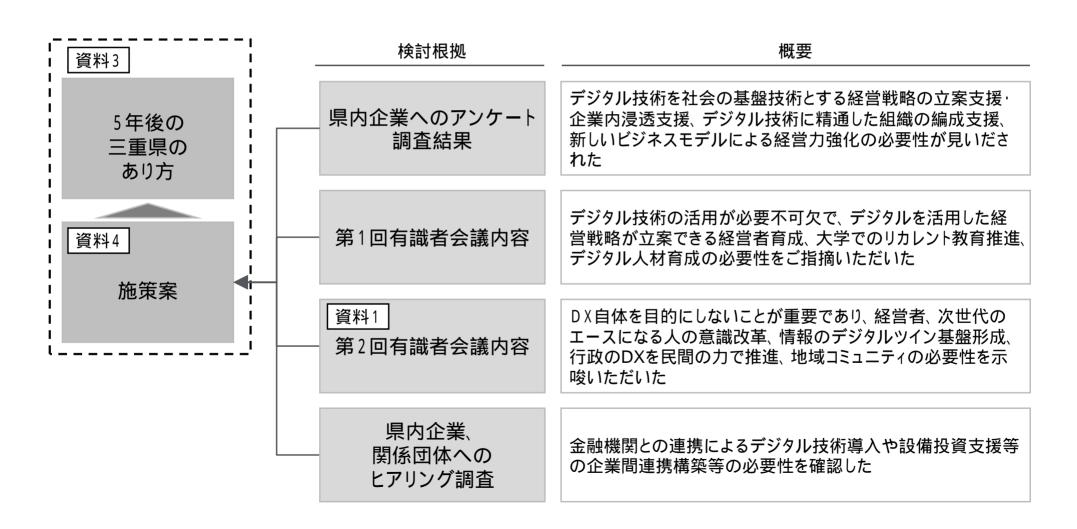
資料2 第3回有識者会議アジェンダ (本資料)

資料3 新しい「三重のものづくり産業」のあり方、施策について(仮)

資料4 新しい「三重のものづくり産業」のあり方を実現するロードマップ案

三重県の5年後のあり方、施策案は、アンケート調査、第1、2回有識者会議、ヒアリング調査の結果等を踏まえて検討したもの

三重県の5年後のあり方、施策案の検討根拠について



その資料構成は、以下のとおり

第3回有識者会議で使用する資料

時間	協議事項	使用する資料
1 3 : 5 7	オンライン会議開催にあたって	
14:00 — 14:50	資料説明、三重県ものづくり産業が目指すべきあり方と 施策の議論 (50分)	資料1、2、3、4
14:50 — 15:50	ロードマップ案に基づき、具体的施策の有効性を高める アイディアについて(60分)	資料3、4
15:50 — 16:00	座長総括、事務連絡(10分)	
16:00	オンライン会議終了	

アジェンダ

ご議論いただきたい点1 (14:00 - 14:50)

三重県ものづくり産業が目指すべきあり方と施策について、ご示唆をいただきたい

- 5年後の三重県のものづくり産業のあり方像
 - > 部門間及び企業間の連携強化
 - > 既存事業の進化
 - > 新事業の創出
 - > 人材の確保・育成
 - > 固有技術の高度化
- ・ 5年後の三重県のものづくり産業のあり方を促す具体的な施策内容(案)
 - ▶ ものづくり企業の変革力の強化(企業内の取組)
 - ▶ 人材確保·育成
 - 企業間のつながりの構築と基盤整備

アジェンダ

ご議論いただきたい点2 (14:50 - 15:50)

ロードマップ案に基づき、具体的施策の有効性を高めるアイディアについて、ご示唆を いただきたい

- ・ 具体的施策、プロジェクト案
 - ➤ 先駆的にDXに挑戦する企業の後押し(DX 推進牽引モデル企業の育成)
 - ▶ 「デジタルものづくり推進拠点(仮称)」の設立
 - ▶ 「サポーティングパートナーズ(仮称)」による支援
 - ✓「DX寺子屋」の開講と「DX伝道師」の育成
 - ✓ 変革を促す地域コミュニティの形成
 - ✓ サプライチェーンDX 展開に向けた実証プランの検討
 - ✓ 地域金融機関による経営改善とDX 推進
 - ▶ 「デジタルツイン」の情報共有基盤の形成